

令和6年9月25日

関係各位

創包工学会では、本年11月最も重要な材料の一つである『紙材料』を取り上げて、専門講座を開催することに致しました。

周知のように、包装材料中、紙材料の使用量は最大で、今後もその状況は不変、またはむしろ増大する可能性があります。

紙材料は、木材を原料としておりますので、樹木の伐採が問題視されることがありますが日本の製紙メーカーは植林を積極的に行うのみならずリサイクルもかなり順調に実践されております。

昨今は、PTPへの応用も検討されるようになっております。

製品に関する情報は、印刷によるところ大ですが、印刷媒体としては紙材料が最も重要です。レーベル・個装箱・ダンボールなどを思い起こせば納得できます。

紙の原料は樹木ですので原料パルプのロットによって特性が変化し、それに伴って印刷状態も変化します。情報は医薬品にとって決定的に重要です。常に注意を怠ってはなりません。

紙は、基本的には水素結合が重要ですが、そのことが理解を妨げる一つの要因になっているように思われます。

表面処理技術も日進月歩な感じです。

一方、包装技術者の紙に関する知識・識見は、やや心もとない状況のように感じられます。紙材料に関する正確な知識習得は、今後、さらに重要になります。

以上のような状況を考慮して、材料『紙』についての専門講座を開催することにしました。

講師の岩崎先生は有力な製紙メーカーの研究所に在籍しておられた方で、『紙』の権威者です。

関係者のご参加をお待ちしております。

詳細については下記及び添付資料をご参照ください。

## 記

1. 講師:岩崎誠先生
2. 日時: 令和7年11月14日及び21日(金)、13:00~16:15  
『6時間連続での講義は疲れる』との声に配慮して、  
2日間に分割することを試行します。
3. 形式: ZOOMによるオンライン形式
4. 資料: PP資料(PDF化)事前配布
5. 録画データ: 事後、動画を配信予定
6. 参加費: ¥46,200/人(税込み)
7. 定員: オンラインのため原則として制限はありませんが、参加人数は  
質疑応答を活発にするため 20~25名程度を予定しております。
8. 申し込み: 参加ご希望の方は、添付の申込書に、氏名・所属企業・所属部署・住所・  
電話番号・メールアドレスなどを記入して、メールにて送信して下さい。  
折り返し請求書を送信し、適切な時期に ZOOM の招待メールを  
送信します。

以 上

創包工学研究会

〒101-0047

東京都千代田区内神田1-18-11-717

電話 03-3291-3219

Mail [gsp14754@nifty.com](mailto:gsp14754@nifty.com)

医薬品包装専門講座『紙材料の基礎』コース(2025.11.14&21) 申込書

申込年月日 :

氏 名 :  
(フリガナ)

会 社 名 :

所属及び役職 :

郵便番号  
及び所在地 :

電話番号 :

E-mail :

払 込 方 法 : 銀行振込 (みずほ銀行:下記をご参照ください。)  
参加費の払い込みは、振込による支払いのみになります。  
お振込みは、令和7年11月10日(月)を目途にお願いします。  
また、原則として領収書は発行しません。  
必要な場合には別途、当研究会事務局までご請求ください。  
なお、当研究会は『免税事業者』に該当するため、適格請求  
書は発行できませんのでご了承ください。

払込予定日 : 年 月 日

参 加 費 : 46,200 円/人(税込み)

参加費振込先 : みずほ銀行

店番号:108(神田支店)

口座名:普通預金 口座番号 1936457

名 義:創包工学研究会

別途、振込手数料をご負担ください。